事業所安全計画(放課後等デイサービス白ひげの家・学びの杜白ひげ)

作成日　令和８年９月３日　　更新日　令和　年　月　日

◎安全点検

(1)施設・設備・施設外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
重点点検箇所	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境 ・消防設備	・施設内設備 ・備品 ・	・施設内設備 ・備品 ・	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境	・施設内設備 ・備品 ・暖房器具	・施設内設備 ・備品 ・台風・防災対策
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
重点点検箇所	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境	・施設内設備 ・備品 ・	・施設内設備 ・備品 ・暖房器具	・施設内設備 ・備品 ・施設外環境	・施設内設備 ・備品 ・	・施設内設備 ・備品 ・

(2)マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
緊急時対応マニュアル ・サービス提供中の事故 ・送迎中の事故 ・事件発生時対応 ・非常災害対策計画 ・緊急連絡先	令和８年９月	都度検討する	提示・管理場所:事務室・クラウド内
感染症等の対策指針	令和８年９月	都度検討する	提示・管理場所:事務室・クラウド内

感染症等対応マニュアル	令和 8 年 9 月	都度検討する	提示・管理場所：事務室・クラウド内
虐待防止・身体拘束の適正化のための指針	令和 8 年 9 月	都度検討する	提示・管理場所：事務室・クラウド内
苦情解決のマニュアル	令和 8 年 9 月	都度検討する	提示・管理場所：事務室・クラウド内
洪水・土砂災害に関する避難確保計画	令和 8 年 9 月	都度検討する	提示・管理場所：事務室・クラウド内

◎児童・保護者に対する安全指導等

（1）児童への安全指導（施設内の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

通年
・事故につながる可能性がある遊びはしないよう指導する。 ・施設外の活動を通して、交通ルールや社会ルールを学習する機会を設ける。 ・避難訓練で災害や事故に対する意識を高め、スムーズに避難ができるようにしていく。

（2）保護者への説明・共有

通年
・安全計画やその他の指針に関して、事業所にて掲載し、周知を図る。・契約時に閲覧する。

◎訓練・研修

（1）訓練のテーマ・取組

月	4 月～9月
避難訓練等	・避難訓練（地震・水害・火災のいずれかを想定）と消火訓練
その他　※1	
月	10月～3 月
避難訓練等	・避難訓練（地震・水害・火災のいずれかを想定）と消火訓練
その他　※1	

※1「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去。AED・エピペンの使用等）、不審者対応等

（2）訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者
避難訓練	当日利用者、事業所スタッフ
京都市防災センターにて災害体験	当日利用者、事業所スタッフ

（3）職員への研修・講習（社内実施・外部実施を明記）※研修動画サービス会社と検討する。

4 月～9月	10 月～3月
・虐待身体拘束防止対策（社内） ・感染症防止対策（社内） ・その他（外部）	・虐待身体拘束防止対策（社内） ・感染症防止対策（社内） ・その他（外部）

（4）行政等が実施する訓練・講習スケジュール　※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする。

・京都市北部地域自立支援協議会　児童部会（月1回程度）
・放課後等デイサービス関係職員研修　受講予定

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

・ヒヤリ・ハット報告書の作成と検証
・業務日誌への記載報告

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降円管理システムを活用した安全管理等）

・児童表を使った当日の利用状況確認。
・欠席児童に対する連絡と状況確認。